提出書類一覧表(法人)

	出書類一覧表(法人)		1 44
番号	書類の名称	説明	備考
1	入札参加資格審査申請書	申請者は本社の代表者で記入してください。 委任する場合のみ、受任者欄を記入してください。	必ず提出 (押印不要)
'	八心ぞ川貝竹街耳甲胡音	※登記簿謄本と申請書本社住所が異なる申請をする場合は理由書(形式不問)を添付してください。	該当者は 提出
2	経歴書・会社の沿革	独自作成でも可(会社案内等)	必ず提出
	商業登記簿謄本 (コピー可) ※発行日から3か月以内のもの	法務局が証明するもの	必ず提出
	納税証明書 (コピー可)※発行日から	3か月以内のもの	
	〇伊東市内に主たる事業所を 有する者	〇法人及び代表者に賦課されている伊東市税の全 ~	
	(本社が伊東市内にある場合)	て <u>(令和7年度分納税証明書)</u>	
		法人… 法人市民税(直近事業年度)、	伊東市が賦課
		固定資産税、軽自動車税	する市税の全 ての税目につ
		代表者:市県民税、固定資産税、軽自動車税、	いて提出(法
		国民健康保険税	人及び代表
		※市県民税が非課税の場合は非課税証明書	者)
		徴収が猶予されている場合には、上記納税証明書に加え「徴収 猶予の許可通知書」の写をご提出ください。	
4	〇伊東市内に主たる事業所を 有しない者	○「法人税」と「消費税及地方消費税」について	
	(本社が伊東市内にない場合)	未納の税額がないことの証明書(その3の3)	必ず提出
		徴収が猶予されている場合には、上記納税証明書に加え「徴収 猶予の許可通知書」の写をご提出ください。	
		○伊東市税の全て (令和7年度分納税証明書)	
		伊東市内に営業所・支店等を有する場合で、法人市民税、固定資産税、軽自動車税等が賦課されている場合	伊東市が賦課 する市税があ る場合、その
		※法人市民税については直近事業年度分	全ての税目について提出
		徴収が猶予されている場合には、上記納税証明書に加え「徴収 猶予の許可通知書」の写をご提出ください。	
5	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	法務局が証明するもの	必ず提出
6	委任状	入札・見積・契約の締結等の権限を特定の代理人 に委任する場合に提出してください。	該当者 は提出
7	使用印鑑届	入札・見積・契約の締結時等に実際に使用する印 を届け出てください。受任者のある場合には受任者 印を押印してください。申請者は本社の代表者で記 入してください。(実印)	必ず提出
8	財務諸表(コピー可)	直近2期分(2年間分)の事業年度の「貸借対照 表」、「損益計算書」及び「株主資本等変動計算書」	必ず提出
9	営業種目一覧表	別紙営業種目一覧表の小分類該当欄に〇を記入 してください。	必ず提出
10	営業許可証、資格証明書等の写	営業するに当たり必要とされる許可、資格を証明す るもの	該当者は提出
11	誓約書(法人用)	記名・押印してください。	必ず提出
_	郵便はがき	郵送による申請で受付証の返信が必要な場合	該当者は提出